

# 山崎公園 季節のスケッチ 2023 - ③

**絶滅危惧種**

## キンラン が見ごろです

2023/04/16 撮影

野草のこみち・野草保護路の 両側の林床にたくさん広がっている  
キンラン(金蘭)／ラン科 キンラン属 が 早くも咲き揃い 見ごろを迎えています



唇弁の赤褐色の隆起した模様が  
黄金色を引き立てています

キンランが生育しにくいのは「菌根菌への依存性が高い」から と言われています

- ★コケ類、藻類以外の植物の根には 菌類が着生して「菌根」を作り 植物と菌が共生している。
- ★共生している「菌根菌」は 土壌中に菌糸を張り巡らせて リン酸や窒素を吸収して植物へ供給し 代わりに 植物が光合成によって生じた炭素化合物(糖など)を 菌へ供給している。
- ★ラン科植物でも種類によって「菌根菌」への依存度は異なっており、成株になれば菌に依存せずに生育できる「独立栄養種」から 生涯を通じて栄養分を菌に依存する「菌従属栄養種」まで さまざまな段階があるが キンランは「独立栄養種」と「菌従属栄養種」との中間で 炭素源の30~40% 窒素源の50%を「菌根菌」から供給されている。
- ★ラン科植物の「菌根菌」には 落ち葉や倒木から栄養を得て独立生活をしている「腐生菌」が多いが キンランの「菌根菌」は「腐生菌」ではなく 樹木の根に共生して樹木から栄養を得て 土中の成分を樹木に供給している「外菌根菌」だと言われている。
- ★キンランが生育しにくいのは「樹木」「外菌根菌」との3者共生系の中で 生育していることによる。

ホウチャクソウ ナツトウダイ も 見ごろを迎え ジュウニヒトエは早くも見納めです

ホウチャクソウ(宝鐸草)

ナツトウダイ(夏灯台)

ジュウニヒトエ(十二単衣)



／イヌサフラン科 チゴユリ属



／トウダイグサ科 トウダイグサ属



／シソ科 キランソウ属